**日本評価学会編集委員長　殿**

**送付先：journal@evaluationjp.org**

**応募締切：2025年9月30日(火)正午**

**原稿締切：2026年3月31日(火)正午**

**刊行予定：2026年9月末**

**日本評価研究第26巻第2号特集企画申込書**

|  |  |
| --- | --- |
| **特集テーマ**  **（和英併記）** |  |
| **特集の概要**  （400字程度） |  |
| **執筆メンバー**  *（任意で氏名、*  *所属機関、*  *所属部署、*  *役職等）*  **および**  **論文タイトル（仮）** | ※企画責任者には「◎」を、寄稿内諾を得ている方には「〇」を、これからお声がけをする方には「△」を、会員以外の執筆者候補者には「☆」をつけてください。 |
| **特集企画責任者**  **連絡先** | （　勤務先　・　自宅　）いずれかに○をつけてください。  〒    TEL:  E-mail:   * ほとんどの連絡はE-mailで行いますので、必ずご記入下さい。 |
| **備考** |  |

※1　特集の標準掲載本数は5本とします。編集委員会では、特集掲載論文は投稿論文等として取り扱います。

※2　特集論文にも査読が入ります。査読を通らなければ掲載されません。

※3　特集企画責任者は、執筆者全員に投稿要領、執筆要領、査読要領を熟読し、原稿見本を確認するようにご指示ください。

※4　特集企画責任者は、執筆者全員の投稿論文等が投稿要領、執筆要領、査読要領に合致していることをご確認ください。形式面での不備がある場合には、編集委員会として受領できない場合もあります。特集企画責任者は、編集委員会への提出の前に、投稿論文等が適切な状態になるよう調整をお願いします。

※5　特集企画の採択については、常任編集委員の意見を聞いて、編集委員長が判断します。場合によっては、次号以降の特集テーマになることもあります。なお、新規の特集企画責任者や新規の執筆者の多い企画を優先します。あらかじめご承知おきください。